

市政ホット ニュース

hot news!



hot news

旭山記念公園の再整備計画案まとまる

●市民の皆さんとともに将来像を検討

展望テラスや市民活動の拠点を提案

市民主体で再整備の方向性を検討してきた旭山記念公園。このほど、公園の将来像を示す計画案がまとまりました。

藻岩山と円山に隣接した旭山記念公園は、昭和四十五年札幌市の創建百年を記念して造成されました。開設から三十年を経て、施設が老朽化するとともに、市民の植えた記念樹も過密な状態になっています。また、園路は傾斜がきつく、誰もが安心して利用できる設計（ユニバーサルデザイン）にするという観点からも、新たな公園づくりが求められています。

再整備計画の検討に当たっては、幅広い市民意見を取り入れることを重視しています。昨年の四月からは、公園の将来像を考える「シンポジウム」や「ワークショップ」を定期的に開催。公園内に設置した「プロジェクトハウス」では、検討経過を公開し、利用者の意見や提案も募集しま

した。

市民とともに作り上げた計画案は、市街地を一望できるだけでなく、藻岩山の入口でもある公園の特性を生かしながら、自然への影響を抑えた多様な散策路を設定。市民活動の中心施設となる「森の活動拠点」のほか、「展望テラス」や「インフォメーションコーナー」なども提案しています。今後、この計画案を基に、管理運営や森づくりの在り方を引き続き検討していきます。来年度は一部の実施設計に着手し、平成十九年の完成を目指します。

△シンポジウムを開催▽

計画案の説明や意見交換会を行います。

日時 3月16日(日)午後1時～4時30分

会場 中央区民センター(中央区南2西10)。

費用 無料。当日直接会場へ。

22 詳細 公園計画課 ☎(211) 25

現在の展望広場付近。市街地が一望できます